

11月度 例会 個人 山行報告書		報告	岸上	参加 メンバー	CL: 亀山 誠 SL: 吉田 明和、江頭、吉村、藤田ひ、天野、飯谷、岸上 部外者 12 名
		報告	12/10		
山 域	鈴鹿山脈	山行日	08 年 11 月 15 日 (土)		コースタイム (天候: 天気図記号)
山 名	鎌ヶ岳		~		
山行目	鎌ヶ岳の秋山を楽しむ				

配布先
集会: 12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



コースタイム (天候: 天気図記号)

9/21 曇り時々雨
07:10 本社正門前発
08:15 四日市 IC 付近コンビニ
ニ
09:45 中道登山口手前 P 発
10:15 御在所山表道分岐
10:35 一本 (10分)
11:10 一本 (10分)
11:30 武平峠
12:05 一本 (15分)
12:40 鎌ヶ岳山頂
13:25 出発
14:15 武平峠 一本 (10分)
14:35 一本 (10分)
15:35 中道登山口手前 P 着

〈山行報告〉 今回も天気が悪い、曇りのままでいてくれることを願いながら、御在所中道登山口手前 P に向かう。P に着いてみると、予想通り雨、最初から雨具を着て、登山道に入っていく (ちなみに、吉田君のザックだけがやけに大きい、聞いてみると 15 キロぐらいを背負っていくとのこと、なるべく軽装にしようとした自分と心構えが違っている)。30 分ほど行くと、御在所表道の分岐になる、勾配は大したことはないが、今回は沢沿いのルートを取っていることに加えて、雨ということもあり足下が悪い。途中で、先日の大雨の影響で道がところどころわかり難くなっている。若干ルートを鈴鹿ライン寄りにとりながら、進んでいく。11 時頃に一度鈴鹿スカイラインにぶつかる、完全に道路が塞がっているところもあり、自然の厳しさが肌で感じられる。スカイラインを若干歩いて登山道に入ったら、すぐに武平峠に出た。ここからは岩場が多く、大パーティーということもあり、先頭の亀山 CL が慎重に歩を進めていく。峠からは約 1 時間で鎌ヶ岳山頂に着く。山頂では、雨がだいたい止んでおり、みんなで準備をしてきた暖かい豚汁を食べた。下山

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由
鎌ヶ岳 山頂



確認
(リーダー)

亀

08/12/10

山

作成

(報告者)

岸

08/12/10

上

ループは、三ツ口谷ルートの予定だったが、登山道の崩落が進んでいるため、安全第一で武平峠までは同ルートを、武平峠からは、ほぼスカイラインを歩くルートに変更した。今回の山行は、自然の脅威と登山道を整備している人への感謝を〈リーダー所見〉 社外・社内部外者・部員の混成メンバー 20 名での行動となった。登山経験の浅い方が多かった為、安全に気を配りながら歩くが、沢を歩いたり、クサリ場があったりで、緊張感を漂わせる部分があり、皆さん山歩きを楽しまれているようであった。こんな山歩きを取り混ぜながらの活動が部員の